



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月9日

上場会社名 株式会社 ソトー

上場取引所 東名

コード番号 3571 URL <https://www.sotoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 康彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 小澤 活人

TEL 0586-45-1121

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,562	30.3	11		35	25.2	17	68.5
2022年3月期第1四半期	1,966		19		28		55	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 99百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 71百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	1.36	
2022年3月期第1四半期	4.33	

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値は当該会計基準等を適用した後の金額となっていることから、増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,655	11,230	76.6
2022年3月期	14,713	11,283	76.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 11,230百万円 2022年3月期 11,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		12.00		12.00	24.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		11.00		11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	26.5	0		120		200		15.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	13,933,757 株	2022年3月期	13,933,757 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,207,263 株	2022年3月期	1,207,165 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	12,726,559 株	2022年3月期1Q	12,726,672 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動規制が緩和され、経済活動が正常化に向かう動きが見受けられましたが、ロシアによるウクライナ侵攻によって資源やエネルギー価格の高騰に拍車がかかったことや米国との金利差により円安が急速に進んだこと等による物価上昇に伴い、消費の落ち込みが懸念されており、加えて新型コロナウイルス変異株による感染が急拡大しており、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

繊維産業におきましては、新型コロナウイルス感染症による行動規制が緩和されたこと等により、百貨店等での衣料販売が回復し明るい兆しが見えておりますが、エネルギーや原材料の高騰に加えて物流コストの値上がりや中国のゼロコロナ政策により製品や原材料の遅延が懸念されるなど、依然不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、優れた感性と技術で新しい「価値」を創造し、市場領域の拡大とグローバル展開を図り、安定的・持続的成長の実現を目指しております。また、「地球は着替えることができないから」を当社の環境理念として環境負荷低減活動に取り組むとともに、地域社会やステークホルダーとの共存共栄を図るなど、SDGs活動を積極的に進めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高25億6千2百万円（前年同期比30.3%増）、営業損失1千1百万円（前年同期は営業損失1千9百万円）、経常利益3千5百万円（前年同期比25.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期に計上した投資有価証券売却益がなくなった影響等により、1千7百万円（前年同期比68.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(染色加工事業)

昨年度の秋冬物の販売時期において新型コロナウイルス感染症が一時的に収束に向かったことや気温が比較的低かったことにより、コートを中心に秋冬物の販売が上向いて織物の受注が好調であったことから、織物が8億4千8百万円（前年同期比28.9%増）、ニットが7億2千3百万円（前年同期比6.2%増）となり、売上高15億7千2百万円（前年同期比17.3%増）、営業損益につきましては、現在、加工料金の是正をお願いしておりますが、燃料及び原材料の高騰の影響が大きく、営業損失9千8百万円（前年同期は営業損失7千9百万円）となりました。

(テキスタイル事業)

秋冬物が比較的順調に受注出来ていることに加えて、新たに取り入れた合繊織物の販売がプラスとなったことや輸出が好調なこと等により、売上高9億1千5百万円（前年同期比70.5%増）、営業利益3千9百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

(不動産事業)

群馬県伊勢崎市の土地・店舗の賃貸契約終了となった影響等により、売上高7千4百万円（前年同期比16.4%減）、営業利益につきましては、同物件の有効活用に向けて活動中ではありますが、維持費の継続等により4千8百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末に比べ5千7百万円減少し、146億5千5百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が5億6千3百万円増加、有価証券及び投資有価証券が8千3百万円増加、完成品が7千8百万円増加しましたが、現金及び預金が7億9千3百万円減少したことであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し、34億2千5百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が1億2千3百万円増加しましたが、工場移転費用引当金が1億1千7百万円減少、未払法人税等が3百万円減少したことであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ5千3百万円減少し、112億3千万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が6千1百万円増加したこと、親会社株主に帰属する四半期純利益1千7百万円を計上したことに対して、配当金の支払い1億5千2百万円により利益剰余金が1億3千5百万円減少したことであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見直しにつきましては、2022年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,338,573	1,544,787
受取手形及び売掛金	1,566,418	2,130,394
有価証券	407,188	442,078
完成品	302,734	381,098
仕掛品	446,021	469,311
原材料及び貯蔵品	309,660	288,847
その他	102,000	100,744
貸倒引当金	△5,480	△6,490
流動資産合計	5,467,117	5,350,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,176,345	1,183,031
機械装置及び運搬具(純額)	748,791	864,330
土地	1,928,153	1,928,153
建設仮勘定	255,517	153,795
その他(純額)	37,946	35,752
有形固定資産合計	4,146,754	4,165,063
無形固定資産		
その他	31,953	28,986
無形固定資産合計	31,953	28,986
投資その他の資産		
投資有価証券	4,162,069	4,210,621
退職給付に係る資産	520,592	523,734
繰延税金資産	160,034	156,215
その他	239,774	235,004
貸倒引当金	△15,090	△15,090
投資その他の資産合計	5,067,380	5,110,485
固定資産合計	9,246,088	9,304,535
資産合計	14,713,205	14,655,307

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	622,186	745,694
リース債務	8,251	8,251
未払法人税等	29,272	25,841
未払費用	201,093	298,348
工場移転費用引当金	550,373	432,438
その他	645,575	512,068
流動負債合計	2,056,753	2,022,644
固定負債		
長期借入金	130,000	160,000
リース債務	13,752	11,689
退職給付に係る負債	715,310	719,110
長期預り保証金	187,589	187,589
繰延税金負債	263,229	260,755
資産除去債務	63,300	63,300
固定負債合計	1,373,181	1,402,445
負債合計	3,429,935	3,425,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,341,568	1,341,568
利益剰余金	7,809,177	7,673,829
自己株式	△1,362,395	△1,362,476
株主資本合計	10,912,551	10,777,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	313,331	374,950
退職給付に係る調整累計額	57,387	78,146
その他の包括利益累計額合計	370,719	453,097
純資産合計	11,283,270	11,230,218
負債純資産合計	14,713,205	14,655,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,966,009	2,562,354
売上原価	1,762,945	2,322,942
売上総利益	203,064	239,411
販売費及び一般管理費	222,582	250,931
営業損失(△)	△19,518	△11,520
営業外収益		
受取利息	12,052	6,045
受取配当金	30,624	31,387
為替差益	198	—
投資事業組合運用益	2,817	2,895
その他	3,132	8,549
営業外収益合計	48,824	48,878
営業外費用		
支払利息	387	357
為替差損	—	825
その他	254	300
営業外費用合計	642	1,484
経常利益	28,664	35,874
特別利益		
固定資産売却益	2,112	1,279
投資有価証券売却益	29,895	—
特別利益合計	32,007	1,279
特別損失		
固定資産処分損	619	1,210
減損損失	1,579	—
特別損失合計	2,198	1,210
税金等調整前四半期純利益	58,473	35,943
法人税等	3,405	18,573
四半期純利益	55,067	17,370
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,067	17,370

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	55,067	17,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,142	61,619
退職給付に係る調整額	△2,755	20,758
その他の包括利益合計	△126,898	82,378
四半期包括利益	△71,830	99,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,830	99,748

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積り)

前事業年度の有価証券報告書に記載した重要な会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

(新型コロナウイルス感染症に関するその他の事項)

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、休業を実施したことにより支給した休業手当について、雇用調整助成金の特例措置の適用を受けた助成金の既受給額及び受給見込額を前第1四半期連結累計期間において85,782千円、当第1四半期連結累計期間において27,075千円、販売費及び一般管理費並びに当期製造費用から控除しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,336,811	537,366	8,020	1,882,198	—	1,882,198
その他の収益	2,904	—	80,907	83,811	—	83,811
外部顧客への売上高	1,339,715	537,366	88,927	1,966,009	—	1,966,009
セグメント間の内部売上高又は振替高	49,130	532	4,716	54,379	△54,379	—
計	1,388,846	537,899	93,643	2,020,388	△54,379	1,966,009
セグメント利益又は損失(△)	△79,441	△2,076	62,000	△19,518	—	△19,518

(注)1 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,569,778	915,947	8,990	2,494,716	—	2,494,716
その他の収益	2,280	—	65,357	67,637	—	67,637
外部顧客への売上高	1,572,058	915,947	74,348	2,562,354	—	2,562,354
セグメント間の内部売上高又は振替高	72,409	273	4,290	76,972	△76,972	—
計	1,644,467	916,220	78,638	2,639,327	△76,972	2,562,354
セグメント利益又は損失(△)	△98,777	39,207	48,050	△11,520	—	△11,520

(注)1 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。